

- 長住郎2 -

長期優良住宅の普及の促進に関する法律・住宅の品質確保促進法の対応
在来軸組工法・桝組壁工法に対応

長期優良住宅の技術基準

- | | |
|---------------|--------------------------------------------|
| 1. 省エネルギー - 性 | 対策等級 4 に適合する住宅 |
| 2. 耐震性 | 耐震等級（構造躯体の倒壊等の防止）2以上に適合する住宅 |
| 3. バリアフリ - 性 | 高齢者等配慮対策等級3以上に適合する住宅 |
| 4. 可変性 | 居住者のライフスタイルの変化等に応じて間取りの変更が可能な処置が講じられていること |
| 5. 劣化対策 | 劣化対策等級3以上に適合する住宅 |
| 6. 維持管理 | 維持管理対策等級3以上に適合する住宅 |
| 7. 住戸面積 | 良好な居住水準を確保するために必要な規模を有すること |
| 8. 居住環境 | 良好な景観の形成その他の地域における居住環境の維持及び向上に配慮されたものであること |
| 9. 維持保全の方法 | 建築時から将来を見据えて、定期的な点検等に関する計画が策定されていること |

「住宅性能表示」で、判りやすく、安心・納得の住宅プランを提供できます

「長住郎2」で作成可能な書類と計算

| 性能表示区分 | 自己評価書 | 設計内容説明書 | 計算書 |
|--------------|-------|---------|-----|
| 1. 構造の安定 | | | |
| 2. 火災時の安全 | | | |
| 3. 劣化の軽減 | | | |
| 4. 維持管理への配慮 | | | |
| 5. 温熱環境 | | | |
| 6. 空気環境 | | | |
| 7. 光・視環境 | | | |
| 8. 音環境（選択項目） | | | |
| 9. 高齢者等への配慮 | | | |



自己評価書の作成

9項目の表示区分ごとに用意された画面にしたがって、設計住宅に関する、自己評価結果の性能等級や、その評価方法等を入力し作成します。操作としては、主にマウスで選択するだけで容易に作成可能です。

設計内容説明書の作成

9項目の表示区分ごとに用意された画面にしたがって、自己評価の根拠となる設計仕様等の必用記入項目を入力し作成します。入力の補助機能として、「構造の安定」の項目では、入力データや計算結果を読み込むことにより、計算書と整合の取れた内容で手早く書類作成が行えます。ワープロで作成するのに比べ記入漏れも防ぐことができ、短時間で楽に作業が終了します。

（財）日本住宅・木材技術センター発行の「木造住宅のための住宅性能表示制度マニュアル」に準拠した出力様式で書類を出力できます。

計算書の作成

「構造の安定」「劣化の軽減」「温熱環境」の3項目について計算書を作成できます。計算に必要な部分に絞って簡素化された入力構成で操作の修得も容易、スピーディな計算書作成が可能です。計算結果はすべて画面で確認できます。

「構造の安定」

在来軸組工法・枠組壁工法（接合部が新計算法に対応）の建築確認申請用、設計性能評価申請用計算書が作成できます。

・ 便利な入力補助機能

壁量や剛心 / 重心 / 偏心率を入力と同時に換算表示可能。再計算時の柱金物入力では、自動選定結果 / 検定結果（N G位置も同時にチェック）を参照可能です。

・ 一連計算

性能評価申請用では、「壁量・充足率（充足率比）・偏心率の計算」「耐力壁線の判定」「床倍率の計算」「接合部の設計」「横架材の設計」「基礎梁の設計」「べた基礎・布基礎の設計」までを連続して計算します。

豊富な出力内容

性能評価申請用では、「木造住宅のための構造の安定に関する基準解説書」（（財）日本住宅・木材技術センター発行）に準拠した様式で「壁量等確認図・1（壁量・壁のつり合い）」、「壁量等確認図・2（床倍率・接合部）」をA2版2枚で出力計算項目ごとのチェック出力および、CADデータ互換用としてDXFファイル出力をサポートしています。

建築確認申請用にも専用の出力様式を別途用意しています。

「劣化の軽減」

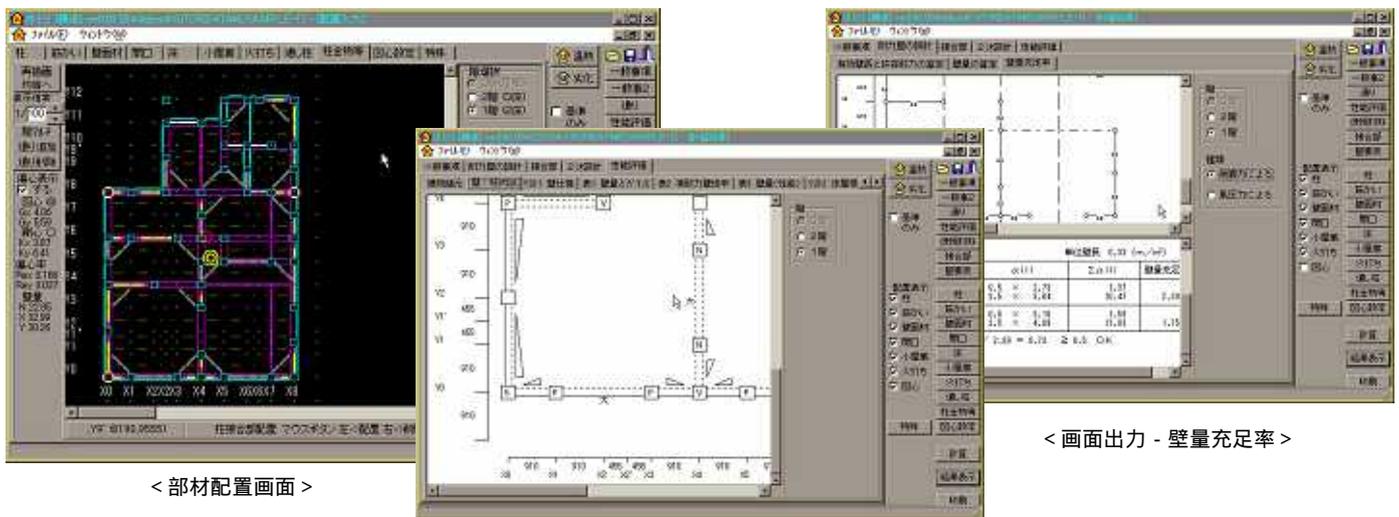
「木造建築物の耐久性向上技術」（（財）国土開発技術センター建築物耐久性向上技術普及委員会編）に準拠した方法により計算を行います。「評価方法基準」に準じるものではありません。

- ・ 「構造の安定」で入力された基本データに追加データを与えることで入力作業量を省力化
- ・ 3階建ての物件は、「木三郎3.0」のデ・タ読み込みにより対応
- ・ **住宅の耐久性能を仕様規定ではなく、計算に基づいた「耐久性能値」「耐用年数」として示すことができます。** 計算結果は参考計算書としてご利用いただけます。

「温熱環境」

「評価方法基準」に示された、「熱損失係数等による基準」等による、等級適合判定のための計算を行い、**総合的な温熱計算書の様式として「次世代省エネルギー基準総合判定表」**を出力します。

- ・ 「構造の安定」で入力された基本データに追加データを与えることで入力作業量を省力化できます。
- ・ 3階建ての物件は、「木三郎3.0」のデ・タ読み込みにより対応
- ・ 熱損失係数Q値、日射取得係数μ値の他、**設定等級に応じた相当隙間面積C値と必要な設計・施工上の措置および防露措置を自動選択し総合判定表として出力**できます。又、参考出力として、部位別結露判定情報を出力できます。



< 部材配置画面 >

< 画面出力 - 金物伏図 >

< 画面出力 - 壁量充足率 >

開発 (株)東京デンコ -

販売 (株)デジタルデザインシステム

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町2-8-8

共同ビル(市場通り)6階67号

TEL03-6661-9141 FAX03-6661-9142

URL <http://www.netdds.co.jp>

販売代理店